

自分らしいワーク&ライフを 選んだのはASOの通信課程

叶える為に 程です。

働きながら学ぶ通信課程。仕事と資格取得の両立が難しいと感じている方もご安心ください。
ASOの通信課程では、自宅学習への継続的なサポートやスクーリングに通いやすい立地、万全の国家試験対策等、様々なサポートによって、自分らしいワーク&ライフを叶えながら一歩先のステージへと導きます。

高い教育力で合格まで徹底サポート

ASOならではの学習環境へのこだわり

驚異の 国家試験合格実績

九州でもトップクラスの合格実績。
ASOの手厚い学習サポートで毎年多くの合格者を輩出しています。

社会福祉士通信課程
第32回 社会福祉士国家試験

合格者数
No.1!!

ASO合格率56.7% 180名中102名が合格 全国平均23.2%の最高実績!

精神保健福祉士通信課程
第22回 精神保健福祉士国家試験

合格者数
No.1!!

ASO合格率93.0% 100名中93名が合格 全国平均82.1%の最高実績!

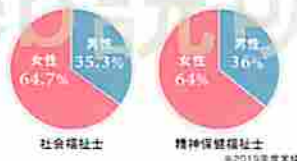
合格実績は「実数」が大切!

ASOの合格実績は、受験者数のうち何名が合格したのか、
明確に分かる「実数」で表記しています。

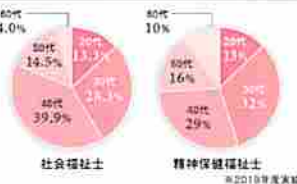
データで見る ASOの通信課程

ASOの通信課程は、様々な職種・年代の方が通われています。
ご自身のライフスタイルに合わせた勉強方法で、
無理のない学生生活を送られています。

●男女比



●年代



●卒業率



2019年、進級とともに
卒業率も向上しました。
通信での学習はスタイル
アツキの方も多くいます
が、ASOの学習サポート
により、多くの方が最
後まで頑張っています。

スクーリングに 通いやすい立地

スクーリング会場となる麻生医療福祉専門学校 福岡校は、
JR・地下鉄「博多駅」から徒歩8分、福岡空港から
地下鉄+徒歩で13分という大変通いやすい立地にあります。



専門実践教育訓練 給付制度を利用できます。

資格を取って支援の幅を広げたい!新たな分野でチャレンジしたい!
と頑張るあなたを応援する、『専門実践教育訓練給付制度』を
利用できます。受講者本人が教育訓練施設に支払った
教育訓練経費の最大70%に相当する額が給付されます。

最大
70% 給付

詳細はP17をご覧ください

Contents

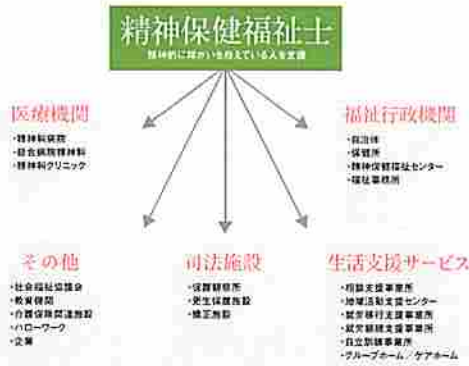
p4-5 ... 社会福祉士という資格 p6-7 ... 精神保健福祉士という資格 p8-11 ... 社会福祉士一般養成通信課程 p12-15 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程
p16 ... 学習サポートについて&よくある質問 p17 ... 専門実践教育訓練給付制度について p18 ... 通信課程説明会日程 p19-20 ... 募集要項

p21 ... 出願から入学までの手続き p22-29 ... 社会福祉士一般養成通信課程 募集概要 p30-33 ... 精神保健福祉士短期養成通信課程 募集概要
p34-37 ... 入学選考・各種学習サポートについて p38-41 ... 出願について p42-46 ... 書類記入例 p47-66 ... 出願書類 p67 ... プライバシーポリシー

活躍の場がますます広がる ‘精神保健福祉士’という資格

今後需要が高まる 精神保健福祉士

精神保健福祉士は、心の病により日常生活に支障をきたし、精神的な障がいを抱える人たちがスムーズに生活を営めるように相談に乗り、問題解決と社会復帰に向けた支援の手助けや周囲との調整などを行うことを認められている国家資格の専門職です。精神保健福祉士を取り巻く環境は1997年の「精神保健福祉士法」施行以来大きな変化を見せ、2005年からは「障害者自立支援法」の制定により、活躍の場が病院から医療・福祉にまたがる関連施設など、ますます広がってきました。ストレス社会において心の病を抱えた人が急増している今、注目されている資格です。



広がる活躍の場

精神保健福祉士が求められる多くの分野で私たち卒業生が活躍中です。

- ▶ 医療機関
- ▶ 障がい者福祉
- ▶ 児童福祉
- ▶ 発達障がい者支援
- ▶ 高齢者福祉
- ▶ 地方自治体
- ▶ 保健所・保健センター
- ▶ 精神保健福祉センター
- ▶ ハローワーク
- ▶ 企業
- ▶ 教育機関
- ▶ 更生保護



▶ 障がい福祉サービス

専門知識が根拠に基づく確かな支援へ

就労継続支援B型事業所にて、障がい者の方々と関わらせていただいています。精神保健福祉士を取得したことで、専門知識という根拠に基づいた支援ができるようになりました。利用者の方々の不安や悩み、思いに対する理解など、ASOでの学習が現場で役立っています。資格を取得して良かったと、日々実感しています。

NPO法人 高尾山トリートメントセンター 就業支援センター 江口 花村 成高さん
精神保健福祉士短期養成通信課程 5期生

▶ 地域福祉ソーシャルワーカー

地域に根付いた支援を

地域福祉ソーシャルワーカーとして地域支援、個別支援のサポートをしています。精神保健福祉士への期待は高まると同時に、活躍の場も急速に広がっています。資格を活かして、精神障がいという見えにくい障がいを抱える人たちの力になり、住み慣れた地域で安心して生活してもらえようと考えています。

福岡市社会福祉協議会 地域福祉ソーシャルワーカー 谷口 順哉さん
精神保健福祉士短期養成通信課程 6期生



Voice



就職指導アドバイザー Paolito 光原 西藤 主那さん
精神保健福祉士短期養成通信課程3期生

専門知識を学びたいという思いから資格取得へ

現在、発達障害・知的障害のあるお子様を預かりする放課後等デイサービスで児童指導員として勤務しています。身近に心身の不調で辛い思いをしている人がたくさんいるという現実を実感し、それに気が付くことができず、適切な対応も分からなかったことを悔しく思ったことが、勉強したいと思ったきっかけです。それまでは高齢者介護職として勤務していましたが、精神保健についての専門知識を学び、これから誰かの役に立つことができたいという思いから資格取得を目指しました。

豊かな自分、確かな支援へ

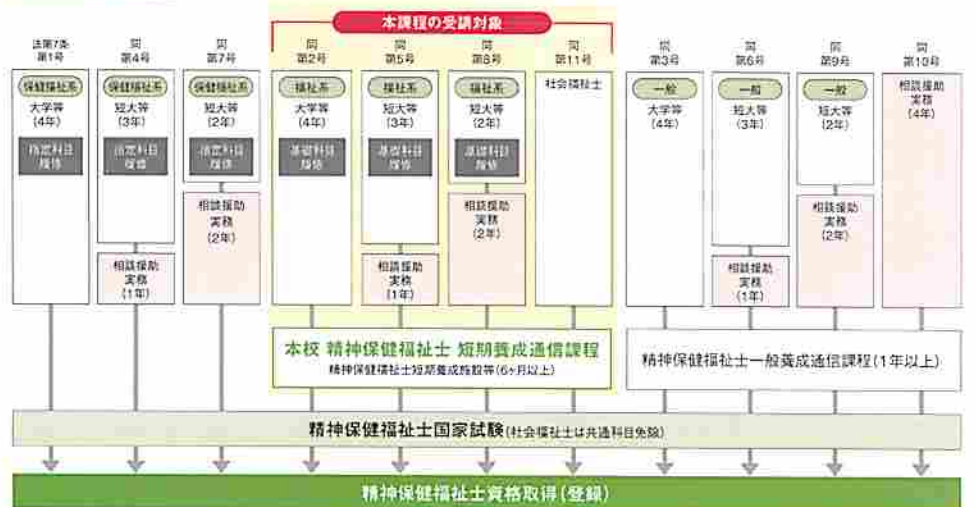
仕事をしている中で、スクーリングで講師から聴いたエピソード、実習で学んだ事例や対応、テキストで学んだ知識を体感する機会が多く、資格取得を実感します。また業務に限らず日常生活でも、身近な人の不調を捉える視点が増えたり、ニュースを見た時に経緯や心情を考えるヒントになったりしています。「専門知識を学びたい」を目的として資格取得を目指していた私にとって、そのような場面で、資格取得が自身を成長させてくれていると思います。



精神保健福祉士になるには

精神保健福祉士の資格を取得するためには、精神保健福祉士国家試験に合格し、厚生労働省に登録する必要があります。国家試験を受験するためには、法令に基づき下記のいずれかの条件を満たしていなければなりません。

精神保健福祉士の資格要件



これから精神保健福祉士を目指す皆様へ

テキストを読み進めながらのレポート課題の提出は思いの外大変でしたが、先生方が講評して下さることが毎回楽しみでした。私にとって資格取得は、急に何かができるようになることではなく、支援の「スタートラインに立つことができる」という感覚です。社会福祉士や精神保健福祉士の資格は業務独占ではありませんが、その分、立つことのできるスタートラインの幅はとても広いと思います。それぞれの想いを胸にASOに集まる仲間と一緒に過ごす時間はそれだけで貴重で、様々な価値観に触れ、世界観を広げる良い機会になりました。気になることがある時、もっと自分を高めたい時、誰かの力になりたい時、全てが学びのチャンスだと思います。これからの福祉社会と皆様自身の未来が明るいことを願っています。

学びの特色

1 現代社会に求められている“精神障がい”のスペシャリスト
現場の第一線で活躍する講師陣から学ぶ最先端の知識

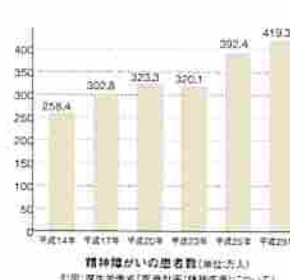
精神障がいが増えている今、相談援助のスペシャリストとして、精神保健福祉士への期待が高まっています。スクーリングでは様々な現場の第一線で活躍する講師陣から実践的な学びを得ることができます。

講師略歴

- 精神科医療機関で現在、精神障がい者の治療に携わる精神科医
- 精神科医療機関や、社会福祉施設において精神障がい者支援や施設運営に携わる精神保健福祉士
- 大学等での精神保健福祉士の養成、成年後見制度等精神障がい者を支える制度や支援プログラム等を実施する精神保健福祉士

“精神障がい”のスペシャリストが求められている背景

精神障がい者数は増加の一途を辿っており、支援が求められる領域も、それに合わせて拡大しています。また、地域移行・地域定着の推進により、治療や支援の中心が地域へ移り変わる中、生活モデルを基盤とし、当事者を中心に支援をコーディネートする精神保健福祉士の存在は、日々確実に高まっています。



2 短期間で集中して学べる
前期・後期2クールのスクーリング

スクーリング日程は前期・後期の2クール(実習対象者は3クール)にとどまっております。短時間で集中して学習に臨むことができます。

期	月	第何回まで
前期	5月	第3回～回週月まで
後期	8月	第2土～月まで
実習指導	5月	第3木
	12月	第2土

※日程は2021年度予定です。上記予定より変更する可能性があります。日程は授業実施ホームページでお知らせします。

3 圧倒的な合格実績を生み出す
ノウハウで徹底サポート

学科開設以来毎年安定して高い合格率を維持し、約900名もの精神保健福祉士を輩出してきたノウハウを活かして資格取得を支援してまいります。

合格者数

8年連続
No.1!
合格率93.0%、100名中93名が合格
【九州・沖縄の福祉系専門学校】

厚生労働大臣指定養成施設

精神保健福祉士

短期養成通信課程

専門実践教育訓練給付制度 対象学科
指定番号:90017-162003-9

9ヶ月(4月入学～12月卒業) / 100名

Web説明会

受講者データ



受講者の居住地



専任教員による手厚いサポート

続けられる

現場経験豊富な専任教員が
受講前から卒業後まで
サポートします。

質問できる

電話やメール、WEBにより
時間を問わず質問受付。
適切な解説・アドバイスを行います。

必要な情報をいつでも

試験に頻出する法改正や
障がい者福祉に関するトピックスなど
受講生に必要な情報を
機関紙(サポート)でお伝えします。

経験を活かした指導で、現場で役立つ知識を提供します

「実践力」をテーマに、精神保健福祉士に求められる知識や能力を養い、当事者の方々の思いに応えられる支援者となるためのスキル獲得をサポートいたします。近年、精神保健福祉社が対象とする領域は拡大しており、ASOで勉学に励む皆さんも、障がい者福祉分野や児童福祉、行政機関等、様々な分野で活躍しています。受講生同士が交流できるようなプログラムを準備しておりますので、幅広いネットワーク構築にお役立てください。

第10・11期生は2年連続卒業率100%を達成、平均しても約98%の受講生が卒業されています。受験資格取得を丁寧にサポートいたしますので、安心して学習に臨んでください。

精神保健福祉士短期養成通信課程専任教員
萩尾 浩之



年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月
レポート ≥14本 (実習対象者は17本)	計14本 ※実習対象者は計17本									
入学	●精神保健福祉の理論と相談援助の展開I(2本) ●実習指導①(1本) ※実習対象のみ	●精神保健福祉相談援助の基礎Ⅰ(1本) ●精神障害者の生活支援システム(1本) ●実習指導②③(実習経過レポート2本) ※実習対象者のみ	●精神保健福祉の理論と相談援助の展開II(2本)	●精神疾患とその治療(2本)	●精神保健福祉に関する制度とサービス(2本) ●精神保健福祉援助演習①(1本)	●精神保健の課題と支援(2本) ●精神保健福祉援助演習②(1本)				
スクーリング 7日間 (実習対象者は10日間)	4日間 (土日含む連続日程) ※実習対象者は5日間		3日間 (土日含む連続日程)			模擬試験(任意) 学校受験 または 在宅受験				
実習 210時間(実習日) 210時間(実習日)	6月～11月の中で実習日を調整 医療機関実習 + 社会復帰施設実習									
										卒業 精神保健福祉士国家試験

履修方法

自宅学習

レポートについて

科目ごとにレポートの提出が必要です。教科書やその他の文献等を参考にして、各科目の課題に沿って要点をまとめることで理解を深めることができます。要点を理解することで、国家試験対策にも繋がっていきます。



スクーリング

第一線で活躍している講師陣から相談援助の知識を具体的に学ぶことができます。土日を含む短期間で受講でき、集中して学ぶことが可能です。



時間割(予定)	
9:00～9:30	受付
9:30～10:00	開講式・オリエンテーション
10:00～12:00	授業
12:00～13:00	休憩
13:00～16:30	授業
16:45～17:15	科目試験

現場実習

※相談援助実務経験(PTA～30時間)が1年以上の方は免修

実習時間は以下の2パターンです。

210時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	社会福祉士実習科目の受講者
180時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	90時間 実習期間 8/12(日)～ 9/12(日)	社会福祉士実習科目の受講者

社会福祉士実習(2018年度)は、2つのパターンがあります。また、実務経験が社会福祉士実習科目に該当しない方は、180時間の実習となります。

精神保健福祉士 各県別指定実習施設数



実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に簡書を受取致します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学料説明会へご参加ください。
なお、実習配属先は出願の簡書や居住地等を考慮して調整します。

在校生の声 教員・同志の存在がモチベーションに

以前より精神保健分野の業務に携わり、出産育児の為仕事から離れていましたが、復職を機に再度勉強の必要性を感じ、取りこぼさず学びたいという思いから資格取得を目指しました。スクーリングでは同期生と話をすることができ、自身の視野も広がりますし、定期的に送られてくる機関紙の「サポート」は、モチベーションを保つのにとても役立ちました。通信課程は孤独になりがちですが応援してもらっていると感じられ本当に心強いです。



NPO法人マイントリカバリー 地域活動支援センター 一宮 かわらひ 相談員
金子 由加里さん

精神保健福祉士国家試験に向けてのフォローアップ体制

交流会

つながり、そして支え合う仲間とのネットワーク

地域や年代を超えた仲間との出会いは、通信課程の強みの一つであり、交流は、ネットワークを作る良い機会です。新たな知識を共有し、視野を広げるきっかけとなる仲間と出会い、高め合いながら国家資格取得を目指します。



スクーリング

一流の講師陣を揃えた授業は、国家試験だけでなく実務にも有効

臨床現場で支援に携わる経験豊富な精神保健福祉士、精神科医が講義を行いますので、実践に基づいた具体的なソーシャルワークを学ぶことができます。



国家試験受験対策

合格に向けたサポートも万全
通信課程でもしっかりフォロー

国家試験合格に向け、ASDオリジナル教材や効率的な学習スケジュールの設定など、要点を集約した対策を行っています。通信課程での学び方に不安がある方も安心のフォローアップ体制を整えています。



試験対策

国家試験対策オリジナル教材
専任教員が作成したオリジナル教材を活用することで国家試験に臨みます。

ニュースレター発行

専任教員が作成するサポート(機関紙)を定期発行。
・臨床現場でも役立つ最新のトピックスを紹介
・新しい情報を届けることは、国家試験対策にも繋がります。
・国家試験対策として懸念ポイント、統計資料等を整理して配布
定期的に配布することで、皆さんのモチベーションを継続していきます。

模擬試験(任意)

在宅受験も可能な模擬試験で試験を体験。

個別フォロー

専任教員が専用質問窓口にてフォローアップ

ホームページにある専用質問窓口にて、常時質問を受け付けています。質問は専任教員が回答し、適切な解説を行います。



経済的にも負担の少ない、充実の学費サポート

ASOには資格取得を最大限にサポートする制度が整っています。あなたの新たなチャレンジを、ASOは全力で応援します。

1. 所属長推薦 **10,000円免除**
2. 本課程指定実習施設長推薦 **20,000円免除**
3. 卒業生特典（通信課程卒業生含む） **30,000円免除（入学金全額）**
4. 学科説明会参加特典 **5,000円免除（入学選考料全額）**
5. 専門実践教育訓練給付制度 **最大70% 給付**
6. 麻生塾生涯学習支援制度
 1. 最優秀賞 授業料の全額返還 ※入学金・実習費・教科書代除く
 2. 優秀賞 授業料の半額返還

※1～3の制度は併用できません。※5-6の制度は併用できません。詳細は募集要項(P35～)をご確認ください。

教育ローン	教育クレジット
<ul style="list-style-type: none"> ● 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」 対象 … 入学金、校納金、受験にかかった費用、住居に関する費用、教育代など 年率 … 1.66% (2020年1月現在) お問い合わせ TEL 0570-008-656 HP https://www.jfc.go.jp ● 民間金融機関の「教育ローン」 本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行などの民間金融機関の教育ローンを利用できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 株式会社オリентコーポレーション 対象 … 入学金、授業料、教科書・教材費、実習費など お問い合わせ 0120-517-325 ● ワイジェイカード株式会社 対象 … 入学金、授業料、教科書、実習費など お問い合わせ 0570-200331

※各金融機関に直接お問い合わせ下さい。

よくある質問

- Q1** 通信教育を受けるのが初めてなのですが、うまく勉強できるか、最後まで続けられるか不安です…。
- 本校の通信課程は毎年97%近くの受講生が卒業されています。(P2参照)
通信教育を初めて受けられる方も学習を続けられるよう、ご相談窓口を設置しています。受講生それぞれに合った学習方法をアドバイスいたしますので、安心して受講していただけます。
- Q2** 年齢が高いのですが、受講できますか？
- 幅広い年齢層の方が在籍されていますので、ご安心ください。(P2参照)
- Q3** 仕事との両立を考えていますが、どれくらいお休みが必要でしょうか？ 宿泊する必要がありますか？
- (社会福祉士)
スクーリング：8日間(P9参照) 実習対象者はプラス4日間
実習：24日間
- (精神保健福祉士)
スクーリング：7日間(P13参照) 実習対象者はプラス2日間
実習：28日間または20日間
- 宿泊については、お住みの地域や交通機関に左右されるため、各自でご判断いただいております。本校より徒歩15分圏内には宿泊施設が多数ございます。
- Q4** 実習が必要な場合、近所の施設でできますか？
- 各県に指定実習施設がございます。できるだけご希望に沿うよう調整しますが、指定実習施設の受け入れ状況により、ご希望に沿えない場合がございます。
- Q5** 受講期間中に実務経験が1年となりますが、実習は必要でしょうか？
- 入学資格・実務経験取得の要件については入学時点(2021年3月31日)に年数を満たしていることが必要ですので、実習は必要です。
- Q6** 仕事上とまった休みが取りづらいのですが、実習期間は分割できますか？
- 施設との調整により、分割が可能な場合もあります。
- (社会福祉士)
実習期間中に6日間×4回に分けて実習をすることができます。(P10参照)
- (精神保健福祉士)
210時間実習対象者の社会復帰施設実習120時間のみ、2分割が可能です。
また、医療機関実習と社会復帰施設実習は連続した日程ではありません。(P14参照)

専門実践教育訓練給付制度について

最大
70%
給付

資格を取って支援の幅を広げたい!新たな分野でチャレンジしたいと頑張るあなたを応援する、専門実践教育訓練給付制度を利用することができます。受講者本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の最大70%に相当する額が給付されます。

専門実践教育訓練給付制度とは

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

給付対象者

専門実践教育訓練給付金の給付対象者(受給資格者)は、以下のとおりです。

- ① 初めて教育訓練給付金を受給する方で、講座の受講開始日前までに通算して2年以上の雇用保険被保険者期間を有している方
- ② 以前に教育訓練給付金を受給したことがある方で、前回の教育訓練給付金受給日から講座の受講開始日前までに通算して3年以上の雇用保険被保険者期間を有している方

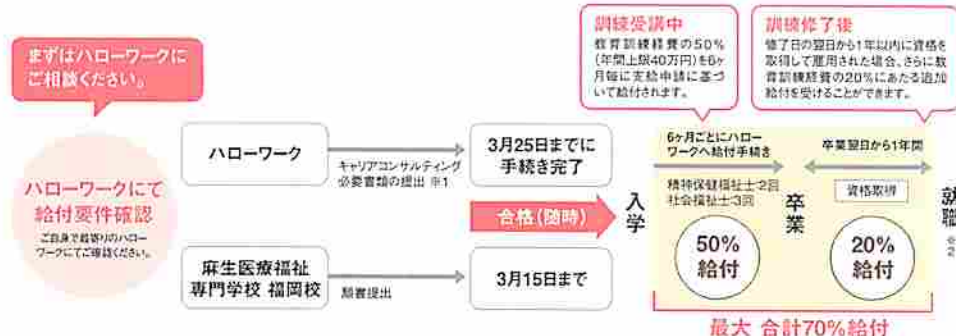
ASO給付額シミュレーション

例:学費サポート等利用なしの場合

社会福祉士 一般養成通信課程	実習あり	実習なし
受講料:473,020円×50%=236,510円 受講料:473,020円×20%=94,604円 合計(最大)給付額:331,114円 自己負担額:141,906円	受講料:353,020円×50%=176,510円 受講料:353,020円×20%=70,604円 合計(最大)給付額:247,114円 自己負担額:105,906円	
精神保健福祉士 短期養成通信課程	実習あり(210時間以内)	実習なし
受講料:381,730円×50%=190,865円 受講料:381,730円×20%=76,346円 合計(最大)給付額:267,211円 自己負担額:114,519円	受講料:341,730円×50%=170,865円 受講料:341,730円×20%=68,346円 合計(最大)給付額:239,211円 自己負担額:102,519円	受講料:238,760円×50%=119,380円 受講料:238,760円×20%=47,752円 合計(最大)給付額:167,132円 自己負担額:71,628円

※学費サポート等の併用により教育訓練経費が増えるため、給付額が変わる場合があります。

お手続きの流れ



- ※1 ハローワークでの手続きは、講習の提出後に行うことが可能です。早めの手続きをお願いします。
- ※2 雇用保険の一般被保険者として雇用されている場合、または資格を取得し、雇用保険一般被保険者になった場合に給付されます。詳しくはハローワークでお尋ねください。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の1ヶ月前までにを行う必要があります。申請漏れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

通信課程 説明会日程

申込み日程メモ欄

参加日 月 日

下記のスケジュールで**社会福祉士一般養成通信課程**と**精神保健福祉士短期養成通信課程**の両課程の説明会を行っております。

★マークのある日は社会福祉士説明会の中で社会福祉士一般養成通信課程のスクーリングも見学することができます。授業を直接体験できるチャンスです。是非ご参加ください。

福岡会場	麻生医療福祉専門学校 福岡校 福岡市博多区博多駅前2-12-29	長崎会場	長崎バスターミナルホテル 長崎市新地町1-14
8月30日(日)	14:00 ★	9月11日(金)	19:00
9月19日(土)	14:00	9月12日(土)	11:00
10月3日(土)	14:00 ★	大分会場	全労済ソレイユ 大分市中央町4-2-5
21日(水)	19:00	9月25日(金)	19:00
11月7日(土)	14:00	26日(土)	11:00
25日(水)	19:00	山口会場	地方難民共済組合清田保養所 翠山荘 山口市清田温泉3-1-1
12月12日(土)	14:00 ★	10月23日(金)	19:00
2021年1月13日(水)	19:00	24日(土)	11:00
2月6日(土)	14:00	鹿児島会場	天文館ビジョンホール 鹿児島市東千石町13-3
21日(日)	14:00 ★	11月13日(金)	19:00
3月7日(日)	14:00	14日(土)	11:00
北九州会場	麻生情報ビジネス専門学校 北九州校 北九州市小倉北区成野2-11-33	沖縄会場	沖縄県水産会館 那覇市前原3-25-39
10月31日(土)	14:00 ★	11月20日(金)	19:00
2021年1月9日(土)	14:00 ★	21日(土)	11:00
2月24日(水)	19:00	宮崎会場	KITENコンベンションホール 宮崎市錦町1-10
		11月27日(金)	19:00
		28日(土)	11:00

※定員になり次第、募集および説明会を終了させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
 ※日程・会場は急遽変更する場合があります。変更はホームページでお知らせします。
 ※各会場への交通のお問い合わせはご連絡ください。

2021年度

募集要項

社会福祉士一般養成通信課程
精神保健福祉士短期養成通信課程

説明会に参加された方は参加特典として**入学選考料全額免除**を受けられます。

参加申込方法

TELで申込
1. 092-415-2306

Webから申込
麻生医療福祉社 通信



- 遠方で説明会へご参加いただけない方は、右電話やホームページからのご質問も受け付けております。
- 上記の日種に参加できない方は、平日に随時開催いたします。事前にご希望の日種などをご連絡ください。

【受付時間】 月曜～金曜 10:00～17:30



社会福祉士 一般養成通信課程

社会福祉士養成通信課程の概要

課程名	麻生医療福祉専門学校福岡校 社会福祉士一般養成通信課程 (厚生労働省指定社会福祉士一般養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
学校長	瀧口 博俊
取得資格	社会福祉士国家試験受験資格
定員	200名
修業年限	1年6ヶ月(4月入学、翌年9月卒業)
入学年月日	2021年4月1日
募集地域	鳥取、高根、岡山、広島、山口、香川、徳島、高知、愛媛、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の17県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学を卒業した者またはこれに準ずる者として厚生省令で定める者 (2)学校教育法に基づく3年制の短期大学等を卒業した者(夜間または通信教育による学科を卒業したものを除く)であって、指定施設において1年以上相談援助業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく2年制の短期大学等を卒業した者であって、指定施設において2年以上相談援助業務に従事した者 (4)指定施設において4年以上相談援助業務に従事した者 ※詳しくはP22を参照してください。

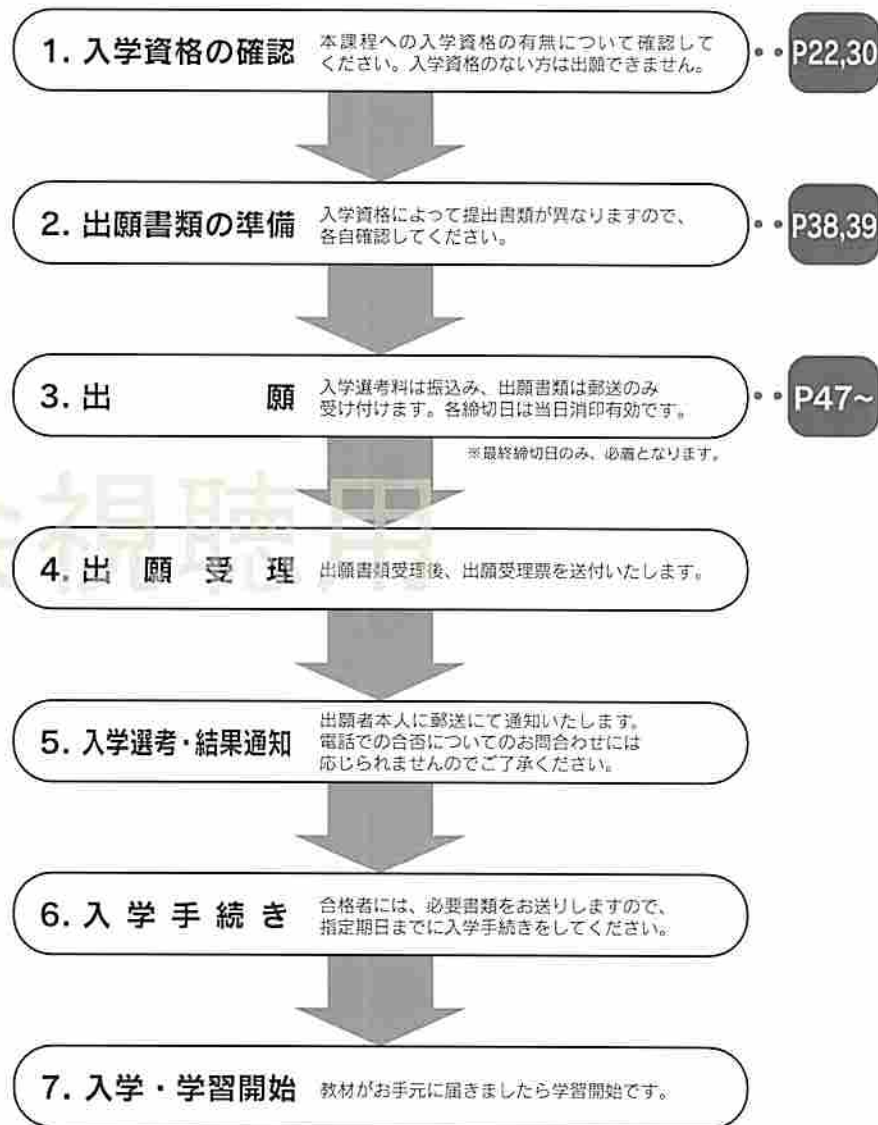
精神保健福祉士 短期養成通信課程

精神保健福祉士養成通信課程の概要

課程名	麻生医療福祉専門学校福岡校 精神保健福祉士短期養成通信課程 (厚生労働省指定精神保健福祉士短期養成施設)
住所	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番29号
学校長	瀧口 博俊
取得資格	精神保健福祉士国家試験受験資格
定員	100名
修業年限	9ヶ月(4月入学～12月卒業)
入学年月日	2021年4月1日
募集地域	山口、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の9県
入学資格	下記のいずれかに該当する者 (1)学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)において法第七条第二号に規定する基礎科目(2)および(3)において「基礎科目」という)を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして精神保健福祉士法施行規則(平成十年厚生省令第十一号。以下「施行規則」という)第一条第二項に規定する者 (2)学校教育法に基づく短期大学(修業年限が3年であるものに限る)において基礎科目を修めて卒業した者(夜間において授業を行う学科又は通信による教育を行う学科を卒業した者を除く)その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第五項に規定する者であって、法第七条第四号に規定する指定施設(以下「指定施設」という)において1年以上相談援助の業務に従事した者 (3)学校教育法に基づく短期大学において基礎科目を修めて卒業した者その他その者に準ずるものとして施行規則第一条第八項に規定する者であって、指定施設において2年以上相談援助の業務に従事した者 (4)社会福祉士 ※詳しくはP30を参照してください。

出願から入学までの手続き

出願から入学までの手続きは以下のとおりです。



精神保健福祉士

短期養成通信課程

入学資格

本通信課程は、「精神保健福祉士短期養成施設等及び精神保健福祉士一般養成施設等指定規則（平成10年厚生省令第12号）」に基づく、厚生労働大臣指定の精神保健福祉士養成施設です。
 入学資格として同規則（短期：第5条1号）に示す入学又は入所の資格を有することが必要となります（令和3年3月31日時点）。下図をご参照の上ご自身が該当するか必ずご確認ください。

〈短期養成通信課程〉



実務経験*2が1年以上の方は実習免除

- *1 基礎科目については、P33をご参照ください。
- *2 指定施設及び相談援助の実務についてはP31～32の表に掲載しています。

学費等

学費は以下のとおりです。入学手続き時に納入してください。

項 目		実習免除者	実習必要者(210時間)	実習必要者(150時間)
校納金	入 学 金	30,000円	30,000円	30,000円
	印刷授業費	140,000円	140,000円	140,000円
	面接授業(スクーリング)費	45,000円	45,000円	45,000円
	実 習 費	0円	140,000円	100,000円
小 計		215,000円	355,000円	315,000円
教科書代(税込)		+23,760円	+26,730円	+26,730円
合 計		238,760円	381,730円	341,730円

※テキスト代は令和2年度実績であり、次期使用テキストについては、現在検討中です。金額が変更となる場合があります。
 ※実習及びスクーリングの交通費・宿泊費などの諸経費は自己負担となります。

実務経験範囲一覧

入学資格Ⅱ・Ⅲ及び実習免除に関わる実務経験は、下記の実務経験範囲一覧に示した「施設(事業)等種類」及び「職種」で、当該施設又は事業所と雇用関係を有し常勤(労働時間が当該施設の常勤者のおおむね4分の3以上である者を含む)で従事した期間を通常して計算したものです。これに示す施設、職種以外の経験は実務経験の対象になりません(厚生労働大臣が個別に認める場合を除く)。

※令和2年1月時点での実務経験範囲一覧です。詳しくは社会福祉振興・試験センターのホームページでご確認ください。

施設(事業)等種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード	施設(事業)等種類 (いずれも精神障害者に対してサービスを提供するものに限る)	職 種	コード		
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律							
精神科病院	精神科ソーシャルワーカー	26001	地域保健法	精神保健福祉相談員	26042		
	医療ソーシャルワーカー	26002		社会福祉士	26043		
	看護師	26003		精神科ソーシャルワーカー	26044		
	臨床心理技術者	26004		心理判定員	26045		
精神保健福祉センター	精神保健福祉相談員	26005	保健所	保健師	26046		
	社会福祉士	26006		看護師	26047		
	精神科ソーシャルワーカー	26007		臨床心理技術者	26048		
	心理判定員	26008		精神保健福祉相談員	26049		
	保健師	26009		社会福祉士	26050		
	看護師	26010		精神科ソーシャルワーカー	26051		
	臨床心理技術者	26011		心理判定員	26052		
児童福祉法							
障害児通所支援事業を行う施設 (児童発達支援事業、放課後等デイサービス、障害児通所支援事業、児童デイサービス、おたけびの会)	児童発達支援	相談援助業務に従事する職員(職種名を記入)	26012	市町村保健センター	保健師	26053	
	放課後等デイサービス	相談援助業務に従事する職員(職種名を記入)	26013		看護師	26054	
	障害児通所支援事業	相談援助業務に従事する職員(職種名を記入)	26014		臨床心理技術者	26055	
	児童発達支援	相談援助業務に従事する職員(職種名を記入)	26015		医療法		
	保育所等訪問支援	相談援助業務に従事する職員(職種名を記入)	26015		病 院	精神科ソーシャルワーカー	26056
乳児院	児童指導員	26016	診療	精神科を有するもの又は精神科もしくは診療科を併設しているものに限る	医療ソーシャルワーカー	26057	
	保育士	26017	看護師	26058	看護師	26059	
児童養護施設	児童指導員	26018	臨床心理技術者	26060	精神科ソーシャルワーカー	26060	
	保育士	26019	医療ソーシャルワーカー	26061	看護師	26062	
	職業指導員	26020	看護師	26062	臨床心理技術者	26063	
	児童指導員	26021	生活保護法				
福祉型障害児入所施設 (知的障害児施設、知的障害児通所施設であった期間を含む)	保育士	26022	生活指導員	26064	生活指導員	26064	
	児童発達支援管理責任者	26023	更生施設	生活指導員	26065	生活指導員	26065
	職業指導員	26024	地方自治体				
児童心理治療施設 (注：福祉系大学児童心理治療)	児童指導員	26026	精神保健福祉相談員	26066	精神保健福祉相談員	26066	
	保育士	26027	市役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	社会福祉士	26067	社会福祉士	26067
児童相談所	児童福祉司	26028	精神科ソーシャルワーカー	26068	心理判定員	26069	
	受付相談員	26029	相談員	26030	精神保健福祉相談員	26070	
	相談員	26030	電話相談員	26031	区役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	社会福祉士	26071
	電話相談員	26031	児童心理司	26032	精神科ソーシャルワーカー	26072	
	児童心理司	26032	児童指導員	26033	心理判定員	26073	
	児童指導員	26033	保育士	26034	精神保健福祉相談員	26074	
	保育士	26034	母子生活支援施設	少年を指導する職員(職種名を記入)	26036	市町村役場の精神障害者に対してサービスを提供する部署	社会福祉士
母子生活支援施設	母子生活支援員	26035	相談支援専門員	26037	精神科ソーシャルワーカー	26076	
	少年を指導する職員(職種名を記入)	26036	児童自立支援専門員	26038	心理判定員	26077	
	相談支援専門員	26037	児童自立支援施設	児童生活支援員	26039		
児童自立支援施設	児童生活支援員	26039	職業指導員	26040			
	職業指導員	26040	児童療養支援センター	職員(職種名を記入)	26041		

施設(事業)等種類 (いずれも精神障害者に対して サービスを提供するものに限る)	職 種	コード	施設(事業)等種類 (いずれも精神障害者に対して サービスを提供するものに限る)	職 種	コード	
社会福祉法						
福祉事務所	查察指導員	26070	障害福祉サービス事業	就労定着支援	就労定着支援員 26119 サービス管理責任者 26120	
	身体障害者福祉司	26079		自立生活援助	地域生活支援員 26121 サービス管理責任者 26122	
	知的障害者福祉司	26080		短期入所	相談援助業務に従事する職員 (職種名を記入)	26123
	老人福祉指導主事	26081			重度障害者等 包括支援	相談援助業務に従事する職員 (職種名を記入)
	現業員	26082	共同生活援助 (共同生活介護であつた 期間を含む)	相談援助業務に従事する職員 (職種名を記入)		26125
	家庭児童福祉主事	26083		一般相談支援事業を行う施設 (相談支援事業を行う施設であつた期 間を含む)		相談支援専門員
	家庭相談員	26084	特定相談支援事業を行う施設 (相談支援事業を行う施設であつた期 間を含む)			相談支援専門員
	面接員に相当する職員	26085	障害者支援施設	生活支援員	26128	
	婦人相談員	26086		就労支援員	26129	
	母子・父子自立支援員	26087	地域活動支援センター	サービス管理責任者	26130	
母子・父子自立支援プログラム 策定員	26088	指導員		26131		
就業支援専門員	26089	福祉ホーム	管理人	26132		
市町村社会福祉協議会	福祉活動専門員	26090	改正前の法律			
知的障害者福祉法			精神障害者社会復帰指導員	26134		
	知的障害者福祉司	26091	管理人	26135		
知的障害者更生相談所			知的障害者保護施設	生活支援員	26136	
	心理判定員	26092	生活指導員	26137		
	鑑定判定員	26093	児童デイサービス	相談援助業務に従事する職員 (職種名を記入)	26138	
	ケース・ワーカー	26094	指定施設に準ずる施設として、厚生労働大臣が定める施設			
法務省設置法			精神障害者地域生活支援 センター	精神障害者社会復帰指導員	26139	
保護観察所			精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員	26140 26141	
保護観察官			スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	
保護観察官			ホームレス自立支援事業を 行う施設	生活相談指導員	26143	
障害者の雇用の促進等に関する法律			その他厚生労働大臣が 個別に認めた施設	単独別認定にあつては、別添 基準、申請様式があります。 事前に本課程へ連絡してくだ さい。	26999	
広域障害者職業センター			精神障害者社会復帰指導員	26134		
障害者職業カウンセラー			26135			
地域障害者職業センター			生活支援員	26136		
障害者職業カウンセラー			生活指導員	26137		
職場適応援助者			児童デイサービス	相談援助業務に従事する職員 (職種名を記入)	26138	
主任就業支援担当者			指定施設に準ずる施設として、厚生労働大臣が定める施設			
障害者就業・生活支援セン ター			精神障害者地域生活支援 センター	精神障害者社会復帰指導員	26139	
就業支援担当者			精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員	26140 26141	
生活支援担当職員			スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	
更生保護事業法			ホームレス自立支援事業を 行う施設	生活相談指導員	26143	
補導主任			指定施設に準ずる施設として、厚生労働大臣が定める施設			
補導員			精神障害者地域生活支援 センター	精神障害者社会復帰指導員	26139	
補導に当たる職員			精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員	26140 26141	
福祉職員			スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	
業地専門職員			ホームレス自立支援事業を 行う施設	生活相談指導員	26143	
発達障害者支援法			指定施設に準ずる施設として、厚生労働大臣が定める施設			
発達障害者支援センター			精神障害者地域生活支援 センター	精神障害者社会復帰指導員	26139	
相談支援を担当する職員			精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員	26140 26141	
就労支援を担当する職員			スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (障害者総合支援法)			ホームレス自立支援事業を 行う施設	生活相談指導員	26143	
障害福祉サービス事業	生活介護	生活支援員 26110 サービス管理責任者 26111	スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	
	自立訓練	生活支援員 26112 サービス管理責任者 26113	ホームレス自立支援事業を 行う施設	生活相談指導員	26143	
		生活支援員 26114	その他厚生労働大臣が 個別に認めた施設	単独別認定にあつては、別添 基準、申請様式があります。 事前に本課程へ連絡してくだ さい。	26999	
	就労移行支援	就労支援員 26115 サービス管理責任者 26116	精神障害者地域生活支援 センター	精神障害者社会復帰指導員	26139	
	就労継続支援	生活支援員 26117 サービス管理責任者 26118	精神障害者地域移行支援 特別対策事業を行う施設	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員	26140 26141	
		生活支援員 26117 サービス管理責任者 26118	スクールソーシャルワーカー 活用事業を行う施設	スクールソーシャルワーカー	26142	

基礎科目について

精神保健福祉士短期養成施設の入学のため、大学等において履修しなければならない基礎科目は、厚生労働省告示により下記のように示されています。各大学等において履修された科目の名称等が、精神保健福祉士法第7条第2号の「基礎科目」と異なっても、次の表による読替えが可能です。

従前の基礎科目(2009年3月までの入学者に適用)

基礎科目名	読 替 え の 目 安
社会福祉原論	社会福祉原理論、社会福祉概論、社会事業概論、社会福祉概説、社会福祉学概論、社会福祉学、社会福祉、社会福祉総論
社会保険論	社会保険概論、社会保険
公的扶助論	公的扶助、生活保護論、生活保護制度論、生活保護
地域福祉論	地域福祉
精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論、社会福祉方法原論、社会福祉方法原理、社会福祉方法論、社会事業方法論、社会福祉方法総論、ソーシャルワーク原論、ソーシャルワーク論、ソーシャルワーク
医学一般	医学概論、医学知識
心理学	[1]心理学概論、[2]臨床心理学と発達心理学を履修していること
社会学	[1]社会学概論、[2]家族社会学と地域社会学を履修していること
法学	[1]法学概論、[2]憲法、民法及び行政法を履修していること

この3科目については、いずれか1科目履修していること

従前の基礎科目(2009年4月から2012年3月までの入学者に適用)

基礎科目名	読 替 え の 目 安
人体の構造と機能及び疾病	医学一般、医学概論、医学知識
心理学理論と心理的支援	[1]心理学 [2]臨床心理学及び発達心理学の2科目
社会理論と社会システム	[1]社会学 [2]家族社会学及び地域社会学の2科目
社会保険	社会保険制度、社会保険サービス
障害者に対する支援と生活保護制度	公的扶助、生活保護、生活保護制度
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政、社会福祉行財政、社会福祉行政のうちのいずれか及び福祉計画の2科目
保健医療サービス	保健医療、保健医療制度、医療制度
権利擁護と成年後見制度	[1]権利擁護と成年後見 [2]権利擁護及び成年後見制度、成年後見、民法総則、民法総論のうちのいずれかの2科目
精神保健福祉援助技術総論	社会福祉援助技術総論

この3科目については、いずれか1科目履修していること

基礎科目(2012年4月からの入学者に適用)

【精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成23年文部科学省令・厚生労働省令第3号)】

基礎科目名	読 替 え の 目 安
人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システムのうち1科目	社会福祉科目の省令に規定する同科目のもの
現代社会と福祉	
地域福祉の理論と方法	
社会保険	
障害者に対する支援と生活保護制度	
福祉行財政と福祉計画	
保健医療サービス	
権利擁護と成年後見制度	
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	
精神保健福祉相談援助の基礎(基礎)	
精神保健福祉援助演習(基礎)	社会福祉科目省令に規定する「相談援助演習」、相談援助技術演習、ソーシャルワーク演習

※上記の読替えの範囲に含まれていない名称の科目であっても、各大学等において個別に読替えが可能な場合があります。その場合は、厚生労働省精神保健福祉課認定の「読替認定年月日及び文書番号等」の記載が必要となりますので、各大学等にご確認ください。

入学選考・学費サポートについて

入学選考料

入学選考料:5,000円

- ・入学選考料のお支払方法は、指定口座への振込みのみとなります。
- ・入学選考料を所定の用紙(本冊子に綴込み)で、下記指定口座にお振り込みいただき、願書に入学選考料払込金受領証のコピーを同封してください。なお、払込金受領証をもって、領収書とかえさせていただきます。
- ・ATMからお振り込みの場合は、利用明細書のコピーを同封してください。
- ・一旦納入された選考料は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。ご了承ください。
- ・各種学費サポート(P35)の「4. 学科説明会参加特典」をご利用の方は、入学選考料のお支払いは不要です。

振込先

口座名義 麻生医療福祉専門学校福岡校
口座番号 郵便振替:01700-4-18598

願書受付期間等

1. 願書受付期間

令和2年10月1日(木)～令和3年3月15日(月)

願書受付期間内でも定員になり次第募集を終了する場合がありますので、ご了承ください。
募集終了はホームページでお知らせいたします。

	願書締切日(当日消印有効)	入学選考結果通知日	学費納入締切日
第1次	令和2年11月9日(月)	令和2年11月24日(火)	令和2年12月17日(木)
第2次	令和2年12月14日(月)	令和3年1月8日(金)	令和3年2月4日(木)
第3次	令和3年1月29日(金)	令和3年2月8日(月)	令和3年2月25日(木)
第4次	令和3年2月26日(金)	令和3年3月5日(金)	令和3年3月18日(木)
第5次	令和3年3月15日(月)必着	令和3年3月18日(木)	令和3年3月26日(金)
下記の※は、第5次で欠員が生じた場合のみ募集を行います。 欠員募集の実施については、ホームページでお知らせします。			
※	令和3年3月24日(水)必着	令和3年3月26日(金)	令和3年4月1日(木)

出願は1回に限ります。

2. 入学選考結果通知

入学選考は、小論文及びその他出願書類の審査で行います。入学選考結果通知は、上記入学選考結果通知日に、出願者本人へ本校より発送いたします。入学選考結果通知日より1週間経過しても届かない場合は、ご連絡ください。
電話での合否のお問い合わせには応じられませんので、ご了承ください。

入学手続き・校納金

入学手続き

合格者には、入学選考結果通知時に入学手続きの案内をいたします。入学誓約書等必要書類の郵送、指定口座への校納金の納入をもって入学手続き完了といたします。校納金納入締切日までに手続きをしてください。
入学手続き完了が確認された後、入学許可書を発送いたします。

校納金の返還について

- ・校納金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合は、任意の用紙に辞退理由を明記し、本人が署名捺印をしたうえで、令和3年3月15日(月)〈必着〉までに通信課程事務局へ送付してください。入学金を除く校納金について返還します。ただし、テキスト代については発送手続き完了後の返還は出来ませんのでご了承ください。
- ・同年4月1日(木)以降に入学辞退のご連絡(書面を含む)を頂いた場合、一旦納入された校納金は返金できません。

校納金納入の猶予について

教育ローンの融資手続き等、やむを得ない理由により、校納金納入締切日に納入が間に合わない場合は、別途手続きのうえ、納入猶予期間を設けることができます。ただし、4月1日(木)までに納入手続きを終えてください。

各種学費サポート

1. 所属長推薦

医療・福祉・教育機関に限り、勤務先の所属長から推薦される方は、下記金額が免除となります。

- 特典 免除額:10,000円
- 申請方法…様式13:推薦書(P63)をご提出ください。

2. 本課程指定実習施設長推薦

本校の指定実習施設にて勤務されている方は、下記金額が免除となります。
※指定実習施設とは、本通信課程の実習施設として指定を受けた施設です。

- 特典 免除額:20,000円
- 申請方法…様式13:推薦書(P63)をご提出ください。

3. 卒業生特典(通信課程卒業生含む)

麻生専門学校グループ13校の卒業生の方は、下記金額が免除となります。

- 特典 免除額:30,000円(入学金)
- 申請方法…様式1・6:入学願書(P47・53)、卒業証明書をご提出ください(麻生医療福祉専門学校 福岡校の通信課程ご卒業の方は、卒業証明書の提出は不要です)。

上記1～3の制度は、併用できません。

4. 学科説明会参加特典

通信課程の学科説明会に参加された方は、入学選考料(5,000円)が全額免除となります。なお、出願後の参加による特典券の提出は無効とさせていただきます(参加された年度に限り有効)。

- 申請方法…説明会時にお渡しする「学科説明会参加特典券」をご提出ください。

5. 厚生労働省指定専門実践教育訓練給付制度

専門実践教育訓練給付金とは、働く人の主体的で中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者(在職者)、または一般被保険者であった方(離職者)が、厚生労働大臣の指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の一定の割合額(上限あり)をハローワークから支給する制度です。

学 科	指定番号	受講開始日	受講修了日
社会福祉士一般養成通信課程	90017-162002-6	2021年 4月26日	2022年 9月30日
精神保健福祉士短期養成通信課程	90017-162003-9	2021年 4月26日	2021年 12月31日

給付対象者

- ①初めて教育訓練給付金を受給する方で、講座の受講開始日前までに通算して2年以上の雇用保険被保険者期間を有している方
- ②以前に教育訓練給付金を受給したことがある方で、前回の教育訓練給付金受給日から講座の受講開始日前までに通算して3年以上の雇用保険被保険者期間を有している方

給付額

【受講中】教育訓練経費の50%(年間上限40万円)の給付を受けることができます。
 【受講後】受講修了の翌日から1年以内に資格を取得し、雇用保険の一般被保険者として雇用されると教育訓練経費の20%が追加給付されます。

社会福祉士(実習あり)※最大の場合		精神保健福祉士(実習あり)※最大の場合	
受講中	訓練経費473,020円×50%=236,510円	受講中	訓練経費381,730円×50%=190,865円
受講後	訓練経費473,020円×20%=94,604円	受講後	訓練経費381,730円×20%=76,346円
合計給付額	331,114円	合計給付額	267,211円

支給申請の流れ



※ ハローワークでの手続きは、書類の提出前・後にかかわらず可能です。早めの手続きをお願いします。

ハローワークでの申請手続きは受講開始日の1ヶ月前までに行う必要があります。申請漏れによる受給資格の失効については本学での責任は負いかねますのでご了承ください。

6. 麻生塾生涯学習支援制度

本課程の受講生で対象者のうち、学習態度に優れ、優秀な成績の方に与えられるものです。

■特 典

- (1)最 優 秀 賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の全額返還
 (2)優 秀 賞…授業料(入学金・実習費・教科書代を除く)の半額返還

■選考方法

社会福祉士…一般養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート等)を総合評価して決定する。
 精神保健福祉士短期養成通信課程…入学後の成績(全科目のレポート・面接授業試験等)を総合評価して決定する。

■採用人数…若干名

上記の5および6の制度は併用できません。

7. 教育ローン

国の教育ローン(教育一般貸付)

日本政策金融公庫による教育ローンは低利子で、入学生・在校生を問わず利用できます。

- ・ 対 象 …… 進学予定者
- ・ 融 資 額 …… 学生1人につき350万円以内
- ・ 使 用 用 途 …… 入学金、校納金、受験にかかった費用、住居にかかる費用、教科書代など
※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります。
※入学資金については、入学される月の翌月未までのお取り扱いとなります。
- ・ 返 済 期 間 …… 15年以内
- ・ 元金据置期間 …… 在学期間内
※在学期間内は利息のみの返済とすることができます。
※元金据置期間は返済期間に含まれます。
- ・ 利 率 …… 1.66%(2020年1月現在) 最新情報はホームページでご確認ください。
- ・ 連 絡 先 …… 教育ローンコールセンター 0570-008-656
 月曜日～金曜日 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00
- ・ ホームページ <https://www.jfc.go.jp/>(利率などの最新情報がわかります)

民間金融機関の教育ローン

本校は学校教育法の規定による専修学校であるため、銀行など民間金融機関の教育ローンを利用できます。詳しくは各金融機関にご相談ください。

8. 教育クレジット

信販会社	株式会社オリエントコーポレーション (TEL:0120-517-325) 受付時間 9:30～17:30	ワイジェイカード株式会社 (TEL:0570-200311) 受付時間(平日)9:30～17:30
使用用途	入学金、授業料、教科書、実習費など	入学金、授業料、教科書、実習費など
融 資 額	1回当たりのご利用金額は納付書記載の金額となります。	1回当たりのご利用金額は納付書記載の金額となります。
返済回数	6回～120回程度 ※返済回数は最低分割額により変動	3回～150回 ※最低返済額(分納金額)により変動
手数料率	実質年率 3.5%(固定)	実質年率基準 3.9% ※優遇手数料もあります。詳しくはワイジェイカード株式会社までお問い合わせください。
返済方法	ステップアップ分納式など	均等分割、ボーナス加算併用
そ の 他	・電話やインターネットで、問い合わせや受付が可能です。 ・インターネット申込は、最短1日で審査が完了。 各学科ホームページ → 学費サポート	・電話やインターネットで、問い合わせや受付が可能です。 各学科ホームページ → 学費サポート

※手数料率・返済方法は2020年1月のものです。年率は変動していますのでお申し込み時にご確認ください。詳細は各窓口へお問い合わせください。

出願について

願書等出願書類一式を願書締切日までに簡易書留で郵送してください。出願用封筒に提出物チェックリストがついていますので、提出もれのないことを確かめて郵送してください。
出願書類を受付次第、出願受理票を発送します。切手が貼られていない出願受理票は送付いたしませんので、必ず貼付してください。入学選考結果通知まで、大切に保管してください。
一度提出された書類は、合否にかかわらず、一切返却いたしません。ご了承ください。

出願書類

入学資格(P22・30)により、必要となる提出書類が異なります。
以下に必要な書類の一覧を掲載しています。各提出用書類(P47～)及び、記入例(P42～46)と併せてご確認ください。
全ての書類は、黒の消えないボールペン・万年筆等(鉛筆書き・修正テープ等での訂正は不可)で記入してください。訂正がある場合は、二重線を引き訂正印(シャチハタ不可)を押してください。

1. 出願書類一覧

〈社会福祉士一般養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

	入学資格Ⅰ 4年制大学等	入学資格Ⅱ 短大等3年 +実務1年	入学資格Ⅲ 短大等2年 +実務2年	入学資格Ⅳ 実務4年	様式等	ページ
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式1・2	P47 P48
② 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本	○	○	○	△	入学資格にかかわる卒業学校より取り寄せてください	△
③ 小論文	○	○	○	○	様式14	P65
④ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会参加特典券)	○	○	○	○	別紙	△
⑤ 出願受理票(63円切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式15	△
⑥ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	○	様式3	P49
⑦ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△	○	○	○	様式4または5	P51 P52
⑧ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式13	P63
⑨ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	△
⑩ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書	△	△	△	△	⑫で提出の場合は兼用可	△

※⑥・⑦について、入学資格Ⅰの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。

※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

〈精神保健福祉士短期養成通信課程〉

○は必須書類 △は該当者のみ

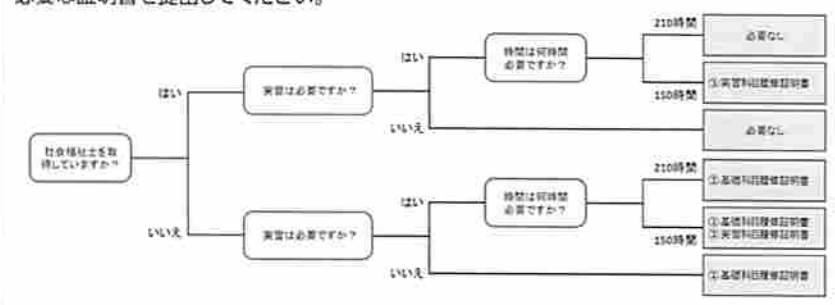
	入学資格Ⅰ 福祉系 4年制大学等	入学資格Ⅱ 福祉系短大等3年 +実務1年	入学資格Ⅲ 福祉系短大等2年 +実務2年	入学資格Ⅳ 社会福祉士	様式等	ページ
① 入学願書(表・裏)	○	○	○	○	様式6・7	P53 P54
② 入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書の原本	○	○	○	△	入学資格にかかわる卒業学校より取り寄せてください	△
③ 精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書	○	○	○	△	様式10・11・12	P59 P61
④ 社会福祉士実習科目履修(見込)証明書	△	△	△	△	様式10・11・12	△
⑤ 小論文	○	○	○	○	様式14	P65
⑥ 入学選考料払込金受領証のコピー(または学科説明会参加特典券)	○	○	○	○	別紙	△
⑦ 出願受理票(63円切手貼付のこと)	○	○	○	○	様式15	△
⑧ 実務経験(見込)申告書(出願者が記入)	△	○	○	△	様式8	P55
⑨ 実務経験(見込)証明書(事業主等が記入)	△	○	○	△	様式9	P57
⑩ 社会福祉士登録証の写し	△	△	△	○		△
⑪ 推薦書(学費サポート申請の方のみ)	△	△	△	△	様式13	P63
⑫ 戸籍抄本	△	△	△	△	各種証明書と氏名が異なる場合	△
⑬ 本校卒業生制度にかかわる卒業証明書	△	△	△	△	⑭で提出の場合は兼用可	△

※⑦・⑧について、入学資格Ⅰ・Ⅳの方も実務経験が1年以上ある方は実習免除になりますので必ず提出してください。

※様式10～12の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読み替への証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当課程までご相談ください。
※実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。

なお、実習配属先は出願の順番や居住地等を考慮して調整します。

②精神保健福祉士基礎科目・③社会福祉士実習科目の履修証明書については、下図をもとに必要な証明書を提出してください。



2. 出願書類について

※願書記入・出願については、プライバシーポリシー(P67)を必ず、ご一読ください。

■入学願書

志望する学科の様式に必ず写真を貼付し、両面もれなく記入して提出してください。

■入学資格にかかわる学校の卒業(見込)証明書

入学資格要件を証明する書類です。ご自身で卒業した学校から取り寄せて必ず原本を提出してください。卒業証書(学位記)のコピーでは受理できません。大学院卒業の方は、4年制大学の卒業証明書を提出してください。

■出願受理票

出願書類一式を不備なく受理したという通知書です。出願される方は必ずご提出ください。様式15の所定はがきには必要事項(郵便番号・住所・氏名・フリガナ)を正確に記入し、必ず63円切手を貼付してください。切手のないものや所定はがきのない場合は、出願受理票は送付いたしません。

■実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書(P43の記入例参照)

社会福祉士の入学資格Ⅱ～Ⅳ(P22参照)、精神保健福祉士の入学資格Ⅱ～Ⅲ(P30参照)の方は必要となります。また、上記以外の方も実務経験が1年以上あれば、実習免除になりますので必ずご提出ください。

見込みで提出される方は、本課程入学後改めて証明書を提出していただきます。

〈精神保健福祉士短期養成通信課程へご出願の方のみ〉

■精神保健福祉士基礎科目履修(見込)証明書(様式10,11,12)(P46の記入例参照)

入学資格要件の「入学資格Ⅰ」、「入学資格Ⅱ」、「入学資格Ⅲ」に該当する方は、基礎科目の履修を証明して頂く必要があります。下記に従い、ご自身で卒業した学校に依頼してください。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～12)の「精神保健福祉士基礎科目」欄の履修証明を卒業大学・短大等で作成し、出願書類としてください。
- ・基礎科目及び社会福祉士実習科目は、カリキュラム改正により科目が変更されています。以下に従い、科目を履修した大学・短大等への入学年月日に該当する様式を使用してください。

2009年3月までの入学者 ⇒ 様式10

2009年4月から2012年3月までの入学者 ⇒ 様式11

2012年4月からの入学者 ⇒ 様式12

「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」は証明内容が異なるため、社会福祉士基礎科目ではなく、精神保健福祉士基礎科目の履修を証明してください。なお、封筒厳封の必要はありません。

見込みで提出される方は、本課程入学後改めて履修証明書を提出していただきます。

■社会福祉士実習科目履修(見込)証明書(様式10,11,12)(P46の記入例参照)

社会福祉士実習科目を履修している方は、現場実習一部免除(60時間免除)の対象となります。

- ・「精神保健福祉士基礎科目及び社会福祉士実習科目履修(見込)証明書」(様式10～12)の「社会福祉士実習科目」欄に卒業校(大学・短大等)から証明を受け、提出してください。

※上記の各履修(見込)証明は大学・短大等が発行する書式を使用する場合、科目読替えの証明が含まれる書式のみ出願書類として認めます。履修の証明が困難な場合は当課程までご相談ください。

3. 小論文課題

P65・66(様式14)の小論文用紙にご記入のうえ、出願書類と合わせて提出してください。

社会福祉士一般養成通信課程

社会福祉士を目指す理由を述べてください。

精神保健福祉士短期養成通信課程

精神保健福祉士を目指す理由を述べてください。

- ①800字以内で論述すること。
- ②黒のボールペンもしくは万年筆で記入すること。
- ③訂正がある場合は、修正テープ等は使用せず、二重線を引き訂正印(シヤチハタ不可)を押すこと。
- ④消せるボールペンは使用不可。

(様式5)

実務経験(見込)証明書<個票> 〔医療機関職員用〕

ふりがな		生年月日
氏名		西暦 年 月 日生
医療機関種類	病 院 ・ 診 療 所 (該当種類を○で囲んでください。)	
職 種 名		
業 務 内 容 (アからエまでの業務をすべて行っていることが必要です。)	ア 患者の経済的問題の解決、調整に係る相談援助 イ 患者が抱える心理的・社会的問題の解決、調整に係る相談援助 ウ 患者の社会復帰に係る相談援助 エ 以上の相談援助業務を行うための地域における保健医療福祉の関係機関、関係職種等との連携等の活動	
(1)、(2) いずれかにご記入ください。 (1) 上記の者は、西暦 年 月 日から当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務している者であることを証明します。 (2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当医療機関において、上記アからエまでの相談援助業務を行う職員として勤務した者であることを証明します。 西暦 年 月 日 所 在 地 法 人 名 医 療 機 関 名 電 話 番 号 医 療 機 関 代 表 者		
		職印

(注) 1. 施設種類及び職種は、(P23～29実務経験コード)に記載された通りに記入してください。
 勤務先等での任意の職種は認められません。
 2. 証明内容を訂正した場合は、証明者の印を押印してください。なお、修正テープ等による訂正は認められません。
 3. 本証明書が複数必要な場合は、コピーしてご使用ください。

きりとり線

(様式6)

2021年度 麻生医療福祉専門学校 福岡校
精神保健福祉士短期養成通信課程

入 学 願 書

学校使用欄

出願受理番号	
受付日	
回 考	次

貴校の募集要項を承諾のうえ、貴校を受験いたします。

願書記入日	西暦 年 月 日		
フリガナ			
氏名 (戸名と氏名表記) (旧姓)			
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳)	男 ・ 女	
フリガナ			
現住所	〒 - -		
自宅電話 ()	携帯電話 - -		
FAX			
勤務先	法人名	種別	
	事業所名	職種	
	所在地	電 話	- - (内線)
下記の項目の中から、それぞれ該当するものを選び○をつけてください。 ※学費サポートの1,2,3は併用不可			
入学資格	I 福祉系4年制大学等卒業 (要基礎科目履修)	学費サポート 申請欄	1 所長推薦
	II 福祉系3年制短期大学等卒業+実務経験1年以上 (要基礎科目履修)		2 指定実習施設長推薦
	III 福祉系2年制短期大学等卒業+実務経験2年以上 (要基礎科目履修)		3 卒業生特典 〇〇〇-〇〇〇〇 (学校名:) (学科名:)
	IV 社会福祉士		4 学科説明会 参加特典 (月 日 参加)
入学資格に関わる学校			
	大 学 短 期 大 学 学 校	学 部 学 科	西 暦 年 月 卒 業 ・ 卒 業 見 込
実習が必要な場合は、実習の概要を説明した後に願書を受理致します。出願の前に当課程へご連絡頂くか、学科説明会へご参加ください。 <input type="checkbox"/> 電話、または学科説明会で実習についての説明を受けた (<input type="checkbox"/> ヘチェックをお願いします) なお、実習配属先は、出願の順番や居住地等を考慮して調整します。			

学校使用欄

選考結果	総合	実習	卒業見込	実務見込	入①	入②	
		210					
		150					
		免					

※裏面に学歴・職歴・資格等記入欄があります。必ずご記入ください。

学歴・職歴・資格等

入学資格に関わる学校以外の学歴		
学校名(正式名称)	卒業年月日	
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
	西暦	年 月 卒業・卒業見込・中退
職 歴		
就業先(正式名称)	始期	終期
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
	西暦 年 月	西暦 年 月
資 格 等		
取得年月	資格・免許	
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		
西暦		

※行が不足する場合は、医療・福祉関係のものを優先でご記入ください。

実務経験(見込)申告書

麻生医療福祉専門学校 福岡校
学 校 長 殿

申告者 氏 名 _____ ④
(出願者) 〒□□□-□□□□

現住所 _____
TEL () _____

私の相談援助に関する実務経験は、次のとおりですので、所属長等の証明書を添えて、申告します。

西暦 年 月 日

施設(事業)等種類	職種	コード	期 間	証明権者
1			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	
2			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	
3			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	
4			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	
5			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	
6			西暦 年 月 日～	
			西暦 年 月 日	

- (注) 1. 上記の記載内容は、「実務経験(見込)証明書」の記載内容と一致することが必要です。
 2. 施設種類及び職種は、実務経験コード(精神保健福祉士…P31～32)に記載された通りに記入してください。
 勤務先等での任意の職種は認められません。
 3. 申告内容を訂正した場合は、申告者の印を押印してください。なお、修正テープ等による訂正は認められません。
 4. 本申告書が複数必要な場合は、コピーしてご使用ください。

実務経験(見込)証明書<個票>

ふりがな			生年月日
氏名			西暦 年 月 日生
施設(事業)等種類			
職 種			
<p>(1)、(2)いずれかにご記入ください。</p> <p>(1) 上記の者は、西暦 年 月 日から現在まで当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として<u>行っていることを証明します。</u></p> <p>(2) 上記の者は、西暦 年 月 日から 西暦 年 月 日まで、当施設・機関において、精神障害者の社会復帰に関する相談援助を業務として<u>行っていたことを証明します。</u></p> <p>西暦 年 月 日</p> <p>所 在 地</p> <p>施設・機関名</p> <p>(電 話 番 号)</p> <p>施設・機関代表者 [職 印]</p>			

(注) 1. 施設種別及び職種は、(P31～32実務経験範囲一覧)に記載された通りに、記入してください。

職務先等での任意の職種は認められません。

2. 証明内容を訂正した場合は、証明者の職印を押印してください。修正テープ等による訂正は認められません。

3. この用紙を複数必要とするときは、コピーをしてから使用してください。

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2009年3月までの入学者に
適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成10年厚生労働省告示第9号

ふりがな				生 年 月 日
氏 名				西暦 年 月 日生
学部・学科			卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を 履修している開講科目名	履修認定年月日及び番号等
1 社会福祉原論	履修 見込み		
2 社会保険論 公的扶助論 地域福祉論	履修 見込み		
	履修 見込み		
	履修 見込み		
3 精神保健福祉援助技術総論	履修 見込み		
4 医学一般	履修 見込み		
5 心理学 社会学 法学	履修 見込み		
	履修 見込み		
	履修 見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を 履修している開講科目名	履修認定年月日及び番号等
社会福祉援助技術現場実習指導	履修 見込み		
社会福祉援助技術現場実習	履修 見込み		

(注意)

1. 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
2. 「履修認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に履修認定を受けた科目について、その「履修認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 開講第○号
厚生労働省の履修通知の範囲内の科目名であれば、「履修通知の範囲」を記入してください。

上記の者は、当大学において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日

所在地

学校名

学長名

公印

きりとり線

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2009年4月から2012年3月
までの入学者に適用

【基礎科目】精神保健福祉士法第7条第2号・平成20年厚生労働省告示第308号

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を履修している関連科目名	履修認定年月日及び番号等
1 人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム	履修見込み		
	履修見込み		
	履修見込み		
2 社会 保 障	履修見込み		
3 低所得者に対する支援と生活保護制度	履修見込み		
4 福祉行政と福祉計画	履修見込み		
5 保健医療サービス	履修見込み		
6 権利擁護と成年後見制度	履修見込み		
7 精神保健福祉援助技術総論	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を履修している関連科目名	履修認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修見込み		
相談援助実習	履修見込み		

(注意)
1. 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
2. 「履修認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に履修認定を受けた科目について、その「履修認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 履修第○号
以厚生労働省の履修通知の範囲内の科目名であれば、「履修通知の範囲」を記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日
所在地
学校名
学長名

公印

精神保健福祉士基礎科目及び
社会福祉士実習科目履修(見込)証明書

2012年4月からの
入学者に適用

【基礎科目】精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令(平成23年文部科学省令・厚生労働省令第3号)

ふりがな			生 年 月 日
氏 名			西暦 年 月 日生
学部・学科		卒業(見込)年月	西暦 年 月

●精神保健福祉士基礎科目

基礎科目名	履修状況	大学等において基礎科目を履修している関連科目名	履修認定年月日及び番号等
1 人体の構造と機能及び疾病 心理学理論と心理的支援 社会理論と社会システム	履修見込み		
	履修見込み		
	履修見込み		
2 現代社会と福祉	履修見込み		
3 地域福祉の理論と方法	履修見込み		
4 社会保障	履修見込み		
5 低所得者に対する支援と生活保護制度	履修見込み		
6 福祉行政と福祉計画	履修見込み		
7 保健医療サービス	履修見込み		
8 権利擁護と成年後見制度	履修見込み		
9 障害者に対する支援と障害者自立支援制度	履修見込み		
10 精神保健福祉相談援助の基礎(基礎)	履修見込み		
11 精神保健福祉援助演習(基礎)	履修見込み		

●社会福祉士実習科目

実習科目名	履修状況	大学等において実習科目を履修している関連科目名	履修認定年月日及び番号等
相談援助実習指導	履修見込み		
相談援助実習	履修見込み		

(注意)
1. 「履修状況」欄は、「履修」または「見込み」の文字を○で囲んでください。履修していない科目は「履修」の文字を二重線で消してください。
2. 「履修認定年月日及び番号等」欄は、各大学等において、個別に履修認定を受けた科目について、その「履修認定通知日付及び番号」を必ず記入してください。
(記入例) → ○年○月○日 履修第○号
厚生労働省の履修通知の範囲内の科目名であれば、「履修通知の範囲」を記入してください。

上記の者は、当大学等(又は養成施設)において、上記科目を履修した(履修見込である)ことを証明します。

西暦 年 月 日
所在地
学校名
学長名

公印

推薦書

西暦 年 月 日

麻生医療福祉専門学校 福岡校
学 校 長 殿

(推薦者)

所 在 地

法 人 名

施設・機関名

電 話 番 号

役 職 名

氏 名

印

下記の者は社会福祉(医療)に携わる者として、適格な人物でありますので、貴校に推薦いたします。

出願者氏名

生年月日 西暦 年 月 日生

Web説明会

きりとり線

Web説明会

